

研究実施のお知らせ

研究課題名:宮城県臨床細胞学会・細胞検査士会 合同研修会

研究期間:仙台市立病院長承認後～令和7年10月4日

仙台市立病院では、倫理審査委員会の承認及び院長の許可の基、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月30日施行)に基づき、匿名化された既存情報(電子診療録)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

診断に苦慮した甲状腺腫瘍の当院患者症例1例

【研究の目的と意義】

本症例を学会発表することにより、東北地区における臨床細胞学の進歩と普及を目的としています。

【研究の方法、研究に用いる試料・情報の種類】

電子診療録に記録されている患者さんの大まかな年齢、性別、採取部位、採取方法、臨床所見、既往歴、主訴、細胞像、組織像を使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報 を 厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

【利益相反の状況】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

【研究の実施体制】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関:仙台市立病院病理診断科

研究代表者:林崎 歩美

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点や研究に関するご質問がございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

【問合せ先】

仙台市立病院 病理診断科

科部長 澁谷 里絵

または 臨床検査技師 林崎 歩美(当院の研究責任者)

仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号

電話:022-308-7111(代表)